

ポーランド政治・経済・社会情勢

(2016年2月4日～2016年2月10日)

平成 28 年(2016 年)2 月 12 日

H E A D L I N E S

政治

政府専用機墜落事故に関する新調査小委員会の設置
 ベニス委員会がポーランドを訪問
 シドゥウォ首相、シリア及び地域支援会合に出席
 シドゥウォ首相、キャメロン英首相と会談
 マチェレヴィチ国防相、EU国防相会合に出席
 ヴァシチコフスキ外相、EU非公式外相会合に出席
 シドゥウォ首相、ハンガリーを訪問
 ポーランド外務省、北朝鮮による弾道ミサイル発射を非難
 マチェレヴィチ国防相、スロバキア国防相と会談
 マチェレヴィチ国防相、NATO国防相会合に出席

経済

高齢者医薬品無償提供法案が政府を通過
 金融機関税により22%の銀行が損失計上見込み
 商業施設税協議が継続
 児童手当法案が下院通過
 S&P社がポーランド銀行の評価を下方修正
 敵対的買収からの保護対象企業が拡大
 ブリヂストン、ポズナン工場で累計1億本のタイヤを生産
 LOTとPKP合併の可能性
 海外旅行が人気
 1月の自動車生産が上昇
 カタールからのLNGの第二回輸送実施
 炭鉱労働組合が賃下げ案への反対運動を展開

大使館からのお知らせ

ヴロツワフにおける領事出張サービスについて
 パスポートダウンロード申請書のご案内について
 年末年始に海外に渡航・滞在される方の安全対策のためのお知らせ
 ポーランドにおけるテロ関連情勢及び注意喚起
 大使館広報文化センターの開館時間について
 東日本大震災義捐金受付について
 文化行事・大使館関連行事

ポーランド日本国大使館

ul.Szwolczerow 8, 00-464 Warszawa Tel:+48 22 696

5000http://www.pl.emb-japan.go.jp/index_j.htm

【お願い】3か月以上滞在される場合、「在留届」を大使館に提出してください。大規模な事故・災害等が発生した場合、所在確認・救援の根拠となります！
 問合せ先 大使館領事部 電話 22 696 5005 Fax 5006 各種証明書、在外投票、旅券、戸籍・国籍関係の届出についてもどうぞ。

政 内	治 政
--------	--------

政府専用機墜落事故に関する新調査小委員会の設置【4日】

4日、マチェレヴィチ国防大臣は、政府専用機事故調査委員会の組織及び活動に関する改正省令に署名し、同省令に基づき、新たに事故調査小委員会を発足させた。新しく設置された調査小委員会の委員長にはヴァツワフ・ベルチンスキ氏(航空工学博士)が就任した。マチェレヴィチ国防大臣は、署名式にて、前政権はこの悲劇の結果を嘲笑するかのような対応を行った、新調査小委員会は事故の全容を改めて調査し直す旨述べた。

ベニス委員会がポーランドを訪問【8・9日】

8・9日、欧州評議会の「法による民主主義のための欧州委員会」(通称ベニス委員会)は、ポーランドの憲法法廷に関する法改正の状況を精査・確認する目的でポーランドを訪問し、ドゥダ大統領、上下両院議長、ジョブロ法相、ジェピンスキ憲法法廷長官を始めとする司法関係者等と会談した。ベニス委員会のポーランド訪問は、ヴァシチコフスキ外相による要請を受けて実現したものであり、同委員会の意見はポーランドの憲法法廷を巡る情勢に対し「法の支配メカニズム」を始動している欧州委員会によっても考慮されることになる。

外交・安全保障

シドゥウォ首相、シリア及び地域支援会合に出席【4日】

4日、シドゥウォ首相は、ロンドンにて開催されたシリア及び地域支援会合に出席し、ポーランドが本件会合の枠組において創設されるシリア及び周辺国の人道支援のための基金に300万ユーロの資金拠出を行う方針を発表した。また、同首相は、ポーランドはこの他国連、EU及び二国間の枠組においてもシリア周辺国における難民支援に150万ユーロを拠出し、EUの国境管理強化、人道支援、治安確保等の全ての取り組みに積極的に参加していく旨述べた。

シドゥウォ首相、キャメロン英首相と会談【5日】

5日、シドゥウォ首相は、ワルシャワ訪問中のキャメロン英首相と会談し、主に英国によるEU改革案及びNATOワルシャワ首脳会合の準備につき意見交換した。シドゥウォ首相は、EU改革案に関し、英国がEUに残留することはポーランドにとり極めて重要である、EUの効率性及び競争力を高める等の英国の改革案に同意する、他方、現在英国で働いているポーランド国民の平等な取り扱いに関する問題については交渉が必要である旨述べた。キャメロン首相は、ワルシャワ滞在中にカチンスキ「法と正義」(PiS)党首とも会談した。

マチェレヴィチ国防相、EU国防相会合に出席【5日】

5日、マチェレヴィチ国防相は、アムステルダムにて開催されたEU国防相会合に出席し、戦略的な国防協力における課題、EU共通安全保障・防衛政策(CSDP)の海外ミッションに関する議論に参加した。同国防相は、この機会にスルテンベルグNATO事務総長と個別会談を行い、NATOワルシャワ首脳会合の準備等につき意見交換した。

ヴァシチコフスキ外相、EU非公式外相会合に出席【5・6日】

5・6日、ヴァシチコフスキ外相は、アムステルダムにて開催されたEU非公式外相会合に出席し、移民危機及びイラン核計画に関する合意履行等の国際的な課題に対するEUの戦略に関する議論に参加した。ヴァシチコフスキ外相は、同会合後に、移民危機に関し、マケドニアはEUに対し国境管理支援を要請している、現在コソボで活動しているポーランド警察官を移民の大量流入を受けて強化が必要な欧州の国境に配置することを検討する必要がある旨述べた。

シドゥウォ首相、ハンガリーを訪問【8日】

8日、シドゥウォ首相はハンガリーを訪問し、オルバーン首相と会談し、主に二国間経済関係、英国のEU改革案、移民危機に関し意見交換した。シドゥウォ首相は、会談後に、ポーランドは政治・経済分野におけるハンガリーとの関係強化を重視している、我々の地域が発展し、国際社会における重要なプレーヤーとなることが重要である旨述べた。

ポーランド外務省、北朝鮮による弾道ミサイル発射を非難【8日】

8日、ポーランド外務省は、7日の北朝鮮による弾道ミサイル発射に関し、右発射が国際義務及び国連安保理決議に再び違反する行為であり、朝鮮半島の緊張を高め、地域の安全、国際的な不拡散システム及び武器管理に対する脅威となるとの認識を示し、非難する内容の声明を発出した。

マチェレヴィチ国防相、スロバキア国防相と会談【8

日]

8日、マチェレヴィチ国防相は、グルヴァーチ・スロバキア国防相と会談し、NATOワルシャワ首脳会合、装輪装甲兵員輸送車を含む防衛装備品契約につき意見交換した。また、同会談では、NATO対諜報センターについても議論され、国防省発表によると、全ての議題において共通の立場が確認された。

マチェレヴィチ国防相、NATO国防相会合に出席【1**0日]**

10日、マチェレヴィチ国防相は、NATO国防相会合に出席し、主にNATO東方地域の安全保障強化、シリア情勢及びNATO南方地域の安全保障強化に関する議論に参加した。同国防相は、会合後に、今次会合にてNATO東方地域における軍事力強化につき合意されたことを評価すると共に、ポーランドがNATOに対する連合国の活動に参加する方針を述べた。

経 済**経済・財政政策****高齢者医薬品無償提供法案が政府を通過【9日]**

75歳以上の高齢者に無償で医薬品を提供する法案が政府を通過、今後議会で審議される。政府は9月1日の施行を目指している。

金融機関税により22%の銀行が損失計上見込み【10日]

ポーランド中央銀行(NBP)のマーケット報告によれば、金融機関税の導入により損失を計上する銀行は現在の2%から22%に増加する可能性があるとのこと。銀行がマイナスのショックを吸収する機能や調整機能の効率性が損なわれることにより企業や家計にも影響が及ぶとしている。

商業施設税協議が継続【10日]

現在国会で審議中の商業施設税が累進課税となっていることに対して、事業者組合等によるデモが下院前で行われる等、特に国内小売業に対する不利益が大きいと批判が相次いでいる。この事態を受けてモラヴィエツキ副首相兼開発大臣は関係者とさらに協議を続け妥協の余地を探ると10日に発言。

児童手当法案が下院通過【11日]

児童手当「ファミリープラス500」プログラムは、11日、賛成261票反対43票棄権140票で下院を通過。首相は4月16日に導入予定と発言している。

マクロ経済動向・統計**S&P社がポーランド銀行の評価を下方修正【8日]**

格付け機関のスタンダード・アンド・プアーズ社は、ポーランドの民間銀行の格付け見通しを「安定的」から「否定的」に修正。ズロチ安が続いていることに加

え、金融機関税の導入等により各行が損失を吸収しショックに対応する能力が減じられると評価している。

ポーランド産業動向**敵対的買収からの保護対象企業が拡大【4日]**

ドゥダ大統領は、戦略的な投資の管理に関する法律の改正法に署名した。今回の改正により、ガスの輸送、爆発物に用いられる金属の抽出や加工に関する業種が敵対的買収から保護される業種に追加される。改正は与党「法と正義」の提案によるもので、主に防衛産業のサプライチェーンにおいて重要な役割を果たす業種を保護することを目的としたものだという。

いるという。

ブリヂストン、ポズナン工場で累計1億本のタイヤを生産【5日]

ブリヂストンは、ポズナン工場でのタイヤ生産が累計1億本に達したと発表。同工場の生産能力は日産3万本、500種類のタイヤを生産、44か国に輸出して

LOTとPKP合併の可能性【5日]

ジェチポスポリタ紙報道によれば、ポーランド航空(LOT)とポーランド国鉄(PKPカーゴもしくはPKPインターシティ)との合併を政府は検討中とのこと。経営難のLOTに対する救済措置の模様。ただし本件報道に関する国有財産省の確認はとれておらず、PKP側も本件報道を否定している模様。

海外旅行が人気【7日]

ポーランド中央銀行(NBP)によれば、2015年第三四半期にポーランド国民が海外旅行に費やした金額は103億ズロチで年々増加している。人気の旅行先はクロアチア、ギリシャ、イタリア、ドイツ、トルコ、

スペイン。アジア渡航は2010年に2億ズロチが費やされたのに対し2015年は第三四半期までに4億ズロチが費やされており、人気が出てきているとのこと。

1月の自動車生産が上昇【9日】

自動車産業専門調査会社 Samar によると、2016年1月の国内の自動車(乗用車及び商用車)生産台数は前年同月比2.6%増加、前月比では21.4%増の55,411台であった。

エネルギー・環境

カタールからのLNGの第二回輸送実施【7日】

シフィノウィシチェLNG基地にカタールからの天然ガスの第二回輸送タンカーが7日到着した。Gaz System社は今回21万m³の天然ガスが輸送されたと発表している。シフィノウィシチェLNG基地は、運転・貯蔵試験等を経て2016年後半に本格稼働する予定。

炭鉱労働組合が賃下げ案への反対運動を展開【9日】

炭鉱労働組合は、コンパニア・ヴェングロヴァ社(KW)保有の炭鉱において政府による炭鉱労働者向け給料削減案に反対する抗議運動を展開した。労働組合は、昨年6月にKWとの給料支払いや労働条件に関する合意が尊重されない限り交渉には応じないと主張している。

大使館からのお知らせ

ヴロツワフにおける領事出張サービスについて

大使館は、3月15日(水)15時から19時までの間、HOTEL Mercure Wroclaw Centrum内、会議室(pl. Dominikanski 1, Wroclaw 50-159)において、領事出張サービスを実施します。詳しくは以下をご覧ください。

<http://www.pl.emb-japan.go.jp/konsulat/wroclaw.shucchou2016.pdf>

パスポートダウンロード申請書のご案内

来年1月4日から、パスポートダウンロード申請が開始されます。日本国外でパスポート申請を行う方は、ご自宅などでこれらの申請書をダウンロードし、必要事項を入力・印刷することで、パスポートの申請書が作成できるようになります。詳しくは、下記リンク先をご覧ください。

http://www.mofa.go.jp/mofaj/ca/pss/page3_001509.html

年末年始に海外に渡航・滞在される方の安全対策のためのお知らせ

当館ホームページにおきまして、テロ・感染症・麻薬犯罪等対策と「たびレジ」による緊急連絡先登録のお願い」を掲載しております。詳しくは下記リンク先をご覧ください。

<http://www2.anzen.mofa.go.jp/info/pcwideareaspecificinfo.asp?infocode=2015C361>

ポーランドにおけるテロ関連情勢及び注意喚起

当館ホームページにおきまして、「ポーランドにおけるテロ関連情勢及び注意喚起」を掲載しております。詳しくは下記リンク先をご覧ください。

<http://www.pl.emb-japan.go.jp/konsulat/chian.info.pdf>

大使館広報文化センター開館時間

月曜日 9:00 - 19:00 火曜～金曜日 9:00 - 17:00

当センターでは、日本関連行事や各種展示のほか、マンガコーナーを含む書籍の閲覧、本・CD・DVD等の貸出しを行っています。

イベント情報: <https://www.facebook.com/JapanEmb.Poland>

問合せ先: 在ポーランド日本大使館広報文化センター(電話: 22 584 73 00, Eメール: info-cul@wr.mofa.go.jp, 住所: Al. Ujazdowskie 51, Warszawa)

東日本大震災義捐金受付について

当館における東日本大震災義捐金受付は、平成28年3月31日までに延長いたしました。詳しくは下記HPをご覧ください。

<http://www.pl.emb-japan.go.jp/jishin/gienkin.j.htm>

【開催中】展覧会：「俳優、人形、影。中国と日本の演劇」【9月30日(水)～3月13日(日)】

クラクフ市の日本美術技術博物館 Manggha にて、日本の演劇に関する展覧会が開催中です。能面、服装、小道具、楽器などが展示されています。

開催場所：マウオポルスカ県、クラクフ市、日本美術技術博物館、ul. M. Konopnickiej 26

詳細：<http://manggha.pl/exhibition/50>

【開催中】原貴之氏による個展：「Before we fall again」【1月15日(金)～3月16日(水)】

クラクフ市の日本美術技術博物館 Manggha にて、繊細なドローイングで定評のあるアーティスト原貴之氏による個展：「Before we fall again」が開催中です。

開催場所：マウオポルスカ県、クラクフ市、日本美術技術博物館、ul. M. Konopnickiej 26

詳細：<http://manggha.pl/en/exhibition/59>

【開催中】日本刀展【2月1日(月)～2月14日(日)】

在ポーランド日本大使館広報文化センターにて、日本刀に関する展覧会が開催中です。

開催場所：在ポーランド日本大使館広報文化センター(電話：22 -584 -73 00, E メール：

info-cul@wr.mofa.go.jp, 住所：Al. Ujazdowskie 51, Warszawa)

【予定】水曜映画上映会「ALWAYS 続・三丁目の夕日」【2月17日(水)17:30～】

在ポーランド日本大使館広報文化センターにて、水曜映画上映会「ALWAYS 続・三丁目の夕日」が開催されます(日本語音声、英語字幕)。入場は無料です。座席に限りがありますので、参加ご希望の方は事前にご連絡ください。

開催場所：在ポーランド日本大使館広報文化センター(電話：22 -584 -73 00, E メール：

info-cul@wr.mofa.go.jp, 住所：Al. Ujazdowskie 51, Warszawa)

この資料は、ポーランドの政治・社会情勢を中心に、各種報道をとりまとめたものです。

報道をベースにしておりますので、記載事項の信頼性については責任を負いかねます。

記載事項は在ポーランド日本国大使館の見解を示すものではなく、特定の団体・個人の利益を代表するものではありません。

皆様からの情報提供をお待ちしています

大使館では、読者の皆様に幅広くポーランドの情報をお伝えするため、皆様からの情報をお待ちしています。社会・生活情報やおすすめのイベント、困ったことなど、皆様に伝えたいと思われる情報があれば、下記のアドレスまでご連絡ください。(営利目的など、内容によっては対応できかねる場合もありますのでご了承ください。)

【お問い合わせ・配信登録】

本資料は、ポーランドに関心のある方であれば誰でも受け取ることができます。「新たに配信を受けたい」、「送付先メールアドレスを変更したい」、「配信を停止したい」等の依頼につきましては、下記のアドレスまでご連絡ください。

大使館ウェブサイト(http://www.pl.emb-japan.go.jp/index_j.htm)も併せて御覧ください。

[在ポーランド日本国大使館 news@mail@wr.mofa.go.jp](mailto:news@mail@wr.mofa.go.jp)(ご連絡は電子メールでお願いします。)